

テーマ：『 できることからのエコ活動・エコ環境・エコ週間』

平塚市立 大原小学校

Tel. 0463-33-2225

担当者： 林 容子



■ 実践内容:

本校では、生活科や総合的な学習の時間、学級活動や学校行事の中で、体験学習を通して自然に親しみ、自然を大切にする意識を高めたり、学校生活をよりよくするための学習環境や生活環境を整えたり、自ら自然を守ろうとする地球環境への関心を育てようと実践を行った。

- ・ 「エコ活動」・・・花壇や学年園における栽培活動の充実、大原っぱの草取り、梅ジュース作りなど
- ・ 「エコ環境」・・・たてわり班による清掃、キャップの回収、緑（ゴーヤ）のカーテン、田んぼの整備など
- ・ 「エコ週間」・・・大原高校の1年生や保護者による清掃活動、節電・節水・ゴミの分別強化週間など

■ 実践成果:

・花・野菜・米などの栽培を通して、身近な自然に積極的に関わり、直接体験をすることで自ら環境を守ろうとする実践ができた。ゴミの分別や清掃、緑のカーテン作りも積極的に行い学習しやすい学校環境が整った。高校生・保護者・地域の方との交流も清掃活動や体験活動を通して深まった。

■ 実践ポイント:

・環境教育は、身近なところ、自分たちでできるところから始め、地球環境へと広げていくことが大切である。環境に対する理解を深める体験や教育を行うことで、子どもたちの活動も充実し環境に対する意識も高まる。今後も、環境教育の実践を通して、人・自然・地域との関わりを大切にしていきたい。